

操作性を追求したUIと充実した機能が、日々の講義での使用や研究をサポート。

CLASSWIZ

CWシリーズ 2ndエディション



操作が
しやすい

直感的な操作にこだわったUI(ユーザーインターフェース)。
高精細液晶&日本語表示で、見やすく使いやすい。

見やすく使いやすいキー表示

操作キーと入力キーを色分けするとともに、入力キーでは機能名をアイコンにすることで、分かりやすい表示を実現。さらに、キーを押しても指で隠れにくいよう、サブ機能の表記をキーの左上に配置しています。



操作の流れに沿ったキーレイアウト

左上からモノを見始める人間の特性を考慮したキーレイアウトと、慣れ親しんでいるガジェットライクな操作キーを採用。関数電卓が初めてでも操作しやすく、スムーズに使いこなせます。



カーソルや「戻る」「OK(決定)」などの操作キーを採用

どの方向からでも押しやすい丸型キー

入力キーは丸型で天面をドーム状にすることにより、どの指でどの方向からでも変わらぬ押しやすさを可能にしています。

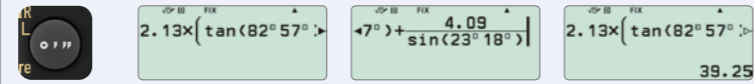


使用頻度の高い機能を「独立機能キー」として配置し操作が簡単に

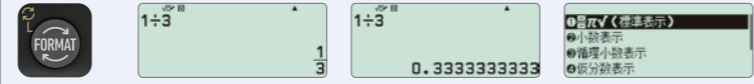


シンプルなキー操作による計算と表示の切り替え

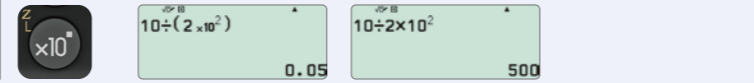
度分秒キー(4)を押すことで60進数記号(□)を入力でき、度・分・秒をそれぞれ区切って入力ができます。



FORMATキー(9)を押すことで、計算結果の表示を分数や小数の表示に変換ができます。またSHIFT→FORMATキー(9)を順番に押すことでFORMATメニューが表示されます。

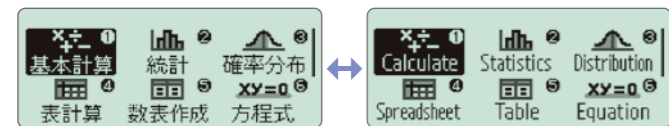


×10ⁿキーは、SETTINGSメニューから指数表記(初期設定)または、べき乗入力に変更できます。



アイコンメニュー

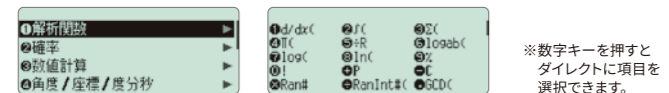
アイコンと日本語で表示されるHOME画面。使いたい機能がすぐに選べます。



メニューなどの表示言語を日本語と英語で切り替えることができます。

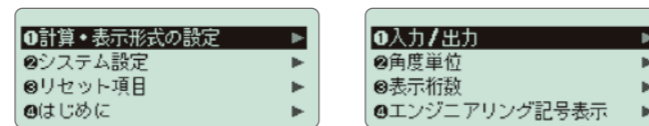
CATALOG表示

CATALOGキーを押すことで、使用しているアプリ、コマンド、関数、記号などのカテゴリーが表示されます。また、SHIFT→CATALOGキーで、搭載されている一部の項目を単一のリストで表示できます。



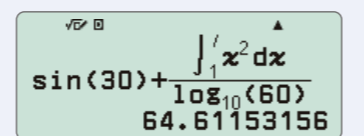
設定メニュー

分かりやすい日本語での4行表示で、必要な設定項目が簡単に見つかります。



数学自然表示

分数、べき乗、Σ、対数、微分・積分、√などの数式や記号を、理工学書や教科書通りに入力、表示できます。

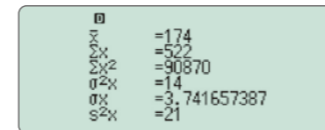


充実の
関数・機能

関数電卓ならではの機能が充実。
高性能LSIで計算もスピーディーに。

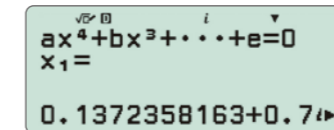
統計計算

入力したデータの一変数/二変数統計計算が可能。結果の統計値を一覧で表示。



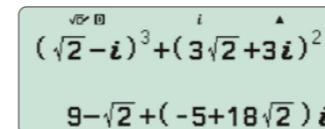
方程式

連立一次方程式(2元~4元)および高次方程式(2次~4次)が解けます。



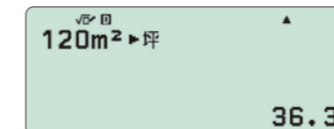
複素数計算

複素数の四則計算に加え、共役複素数、絶対値、偏角などを求めることが可能。



単位換算

長さ/質量/時間の単位や、尺貫法、ヤードポンド法など302種類の単位換算にも対応。



その他の便利な機能

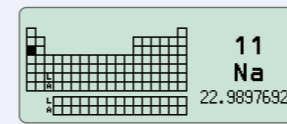
- 3桁区切り表示
- 元に戻す機能
- 変数一覧表示
- 四分位数計算
- 方程式結果のメモリー
- 科学定数:47
- 内部演算桁数:23 など

※詳しくは裏面の「機能表」をご覧ください。

fx-JP900CWS-N/fx-JP700CWS-N搭載

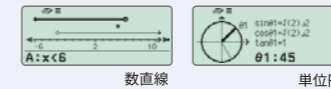
周期表

元素記号と原子量表示



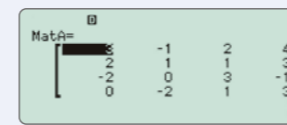
Math Box

領域や角度・三角関数の学習に役立つ、数直線や単位円等の表示機能を搭載。また、サイコロ・コインのシミュレーション機能で数学的な確率論をリアルに体感できます。



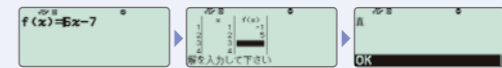
行列計算

4行4列までの行列計算



真偽判別機能

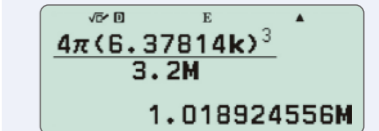
基本計算、方程式、複素数計算などで入力した数式と予測値の真偽が確認でき、試行錯誤を繰り返す自己学習をアシストします。



fx-JP900CWS-N搭載

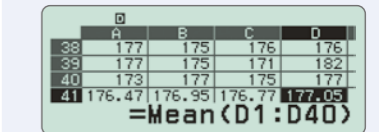
エンジニアリング記号表示

m, k, Mなどの記号を使って表示



表計算

45行5列の範囲の表計算(最大170データ)



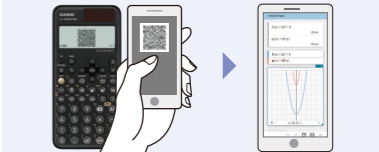
fx-JP900CWS-N対応

関数電卓からQRコードを通してスマホでグラフ表示

数式を入力



QRコードをスマホやタブレットで読み取り ClassPad.net上でグラフ表示

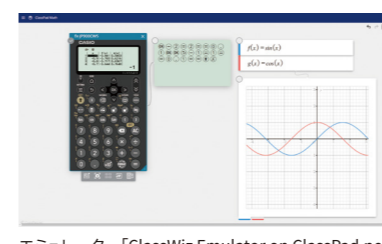


※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

WEBを
活用した
コンテンツ

ICT学習アプリ「ClassPad.net」と連携し、
PCやタブレット、スマホで関数電卓が使用可能に。

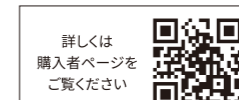
ClassWiz CWシリーズユーザーは、「ClassPad.net」に登録すると、関数電卓のエミュレーターとスマホアプリをPC・スマホ・タブレットで4年間使用できます。エミュレーターでは、関数電卓の表示画面やキー操作履歴(キーログ)もコピーでき、資料作成に便利です。



エミュレーター「ClassWiz Emulator on ClassPad.net」



スマホアプリ「ClassWiz Calc App Plus」



詳しくは
購入者ページを
ご覧ください

※Web上のサービスは、予告なしに変更することがあります。